

西尾の抹茶なべ

～ 抹茶の新しい魅力 ～

抹茶！海鮮豆乳鍋



新鮮な三河湾の魚介や野菜を、抹茶と豆乳を入れた和だしで煮込んだコクと香りが広がる鍋

西尾の特産品の新しい魅力を創るため、市内の旅館などの料理人と検討を重ねた結果、29年2月に「西尾の抹茶なべ」が誕生しました。「西尾の抹茶・てん茶を使うこと」「西尾の食材を3品以上使うこと」「タイトル、食べ方に獨創性があること」の3つが条件です。今冬には新しい抹茶なべが登場。市内18か所の食事処や宿泊施設で、香り豊かな西尾の新名物をぜひご賞味ください（写真は一例）。

問市観光協会（☎57・7882／名鉄西尾駅構内）

抹茶薫り蒸し



ポン酢と抹茶と卵の黄身で作ったつけだしで、すき焼き風に食べる上品な蒸し料理

抹茶ラテ鍋



ミルクと抹茶をベースにしただしに、バターのアクセントを付けた洋風な味わいの鍋

茶室鍋



茶だしで煮込んだ肉、魚介、野菜を抹茶入りのポン酢に付けて食べるさっぱり風味の鍋

ブイ茶ベース



魚介や野菜をたっぷり使い、抹茶入りの海鮮スープで味付けした、香りが食をそそる鍋

天下の奇祭 てんてこ祭

時 1月3日(水) 午後1時

場 熱池八幡社（熱池町）

内 「テンテコ・テン」と打ち鳴らす小締太鼓の拍子に合わせ、赤装束の厄男たちが腰に付けた大根を奇妙に振り、練り歩くお田植え神事です。

駐車場 福地南部小学校、福地中学校

他 名鉄東部交通バスを利用する場合は、熱池停留所をご利用ください。

問 商工観光課観光担当（☎65・2169）





防災伝えよう！ のココロ

問危機管理課防災担当 (☎65・2138)

ママやパパの防災対策

災害時の避難や避難所生活の際、小さなお子さんがいる家庭は多くの困り事を抱えています。今回は、事例を踏まえた対策を紹介します。

「抱っこひも」は必需品

災害時には、津波や液状化、がれきの散乱、悪天候などさまざまなケースが考えられます。このような状況で避難する場合、ベビーカーでは危険を伴います。両手でお子さんを抱っこしながらの避難も、手がふさがってしまうためお薦めできません。そんな時に役に立つのが「抱っこひも」。「両手が自由に使える」「お子さんの様子が分かる」などの安心感があります。

避難する際には、お子さんに靴を履かせておくことも重要です。

避難所生活での「日常」

限られた場所にたくさんの人が集まる避難所では、プライバシーが十分に確保されません。また、子どもが泣いたり、騒いだりして迷惑を掛けないように、周りに常に気を配ることになります。このような状況が続けば、親子が共にストレスを感じてしまいます。

避難所におもちゃを持っていくことで、子どものストレスが軽減したという事例が過去の災害でありました。慣れない環境の中では、少しでも「日常」を感じられる工夫が大切です。



キッズアルバム

 松下 敦弥くん (熊味町) 平成27年12月生まれ みんなと仲良くこれからも元気に大きくなってね。	 大村 真子ちゃん (一色町) 平成27年6月生まれ 何にでも興味津々。いろんなことにチャレンジして大きくなってね。	 加藤 希風くん (尾花町) 平成27年9月生まれ いつも元気いっぱいのみーくん！ これからも元気に成長してね。	 原田 隼汰くん (米津町) 平成28年6月生まれ とっても食いしん坊のはーちゃん♡元気に大きくなってね。
 有馬 幸花ちゃん (一色町) 平成28年5月生まれ 元気いっぱいお散歩が大好き♡ たくさん食べて大きくなってね♪	 細川 愛夢くん (楠村町) 平成28年3月生まれ やんちゃで元気いっばいの愛夢♡ お兄ちゃんと仲良くね♡♡	 石川 心椰ちゃん (今川町) 平成28年4月生まれ ここなが笑うとみんなも笑うよ♡いつも元気で笑顔を振りまいてね。	 都築 陸斗くん (西浅井町) 平成28年4月生まれ みんなを笑顔にしてくれるりっくん。元気で優しい子に育ってね♪